

< 参考 > 基礎利益の内訳(三利源)

逆ざや額(順ざや額): 想定した運用収益(予定利率)と実際の運用収益との差から生じるもの

危険差益: 想定した保険金・給付金の支払額(予定危険発生率)と実際に発生した支払額との差から生じるもの

費差益: 想定した事業費(予定事業費率)と実際の事業費支出との差から生じるもの

(単位: 百万円)

区 分	平成18年度	平成19年度	増減
基礎利益	497,819	454,983	42,836
逆ざや額(正值の場合は順ざや額)	42,644	1,131	43,776
危険差益	423,158	387,323	35,835
費差益	117,304	66,527	50,777
キャピタル損益	59,356	82,277	22,920
臨時損益	201,605	172,124	29,481
うち 危険準備金繰入額	200,002	29,000	171,002
経常利益 (= + +)	236,857	200,581	36,275
特別損益	29,853	28,786	1,067
うち 価格変動準備金繰入額	14,000	14,000	-
法人税等その他	49,386	28,477	20,908
当期末処分剰余金 (= + +)	157,618	143,318	14,300

生命保険会社の剰余は**当期末処分剰余金**()です。

基礎利益()やその内訳の**三利源**は、**当期末処分剰余金を構成する一部**であり、基礎利益から当期末処分剰余金までの全体の状況をご覧いただく必要があります。

ご契約者への配当は、当期末処分剰余金からお支払いすることとなります。

平成19年度の**当期末処分剰余金1,433億円**は、総代会の決議を経て、**社員配当準備金に892億円**繰り入れられます。

将来にわたり健全性を確保するため、保険業法等に基づき**危険準備金**や**価格変動準備金**を積み立てております。その積立に必要な金額は**臨時損益**()や**特別損益**()として計上しております。